



塩漬け用の大根。ほかにもたくさんありました



「ここは、老人が増える一方だ」と文雄さん



軒先には干し柿が…。



歩いて会って何でも話す
ワクワクの突撃取材

あつてグッド

6
市民の皆さんが
たくさん登場

☆今回訪ねたのは
「大野地区」



今年は例年より暖かく、冬の到来は遅いかも…と思っていたら、やっぱり忘れず白い冬の使者がやってきました。寒さに首をすくめながらも、山すそにまだ残る鮮やかな紅葉に元気をもらって、今月も「あつてグッド」のスタート。

訪れた先は、大野地区。ここから先は、田代岳と早口ダムへの分かれ道。空き地にクルマを乗り入れると甲高いエンジン音が聞こえてきました。家の裏側で何やら作業をしていたのは、**下山文雄さん**(大野)と奥さんの**慧子さん**。エンジンの正体は、なんとチェーンソー。「小切りをしている。ストーブの(燃料の)まきだ。この辺でもまきストーブは少なくなったな」と文雄さん。「自分の(山)から、冬の間にはトラクターにそりを付けて、木を切り出してくるんだ」。ウーム、かなりの重労働では? 「手は掛かるが、灯油を買うよりはいいから」。なるほど。でも、今の時代、まきを燃料にする方がかえってぜいたくなのかも。しかも、まき小屋は2棟! 「分けてやるうか? (笑)」。そんな、とんでもありません。しかも我が家には、暖炉もまきストーブもありません。

続いて訪ねたのは、**下山フサエさん**(大野)。庭木の手入れに余念がありません。「今年はまだ寒くなくていい方よ。雪で(枝が)折れたらいけないからね」と、ひもなどで枝を釣ったり束ねたり。「息子と二人暮らしだけど、ここは、若い人が出て行くからネー」。

昔は、営林署に勤める人が多くいたんだけど」と地区の様子も話してくれました。では、最後に写真を。「写真? エッ? ダメダメ! 若くないし(笑)」。しょぼくっていると、照れながらもOKを出してくれました。**ト**ラクターが入っている倉庫の前で、せっせと大根を洗っているのは、**高坂テツさん**(大野)。冷たくはないですか? お元気でですね? 「元気だなんて。神経痛で歩くのが大変なのよ。通院している



「アラー、恥ずかしい…」
フサエさん

